



日本共産党 区議会議員

Japanese Communist Party

区政報告

2019年11月24日  
No. 319

# 安藤たい作ニュース

バックナンバー 品川 安藤たい作ニュース 検索



twitter  
@andotaisaku

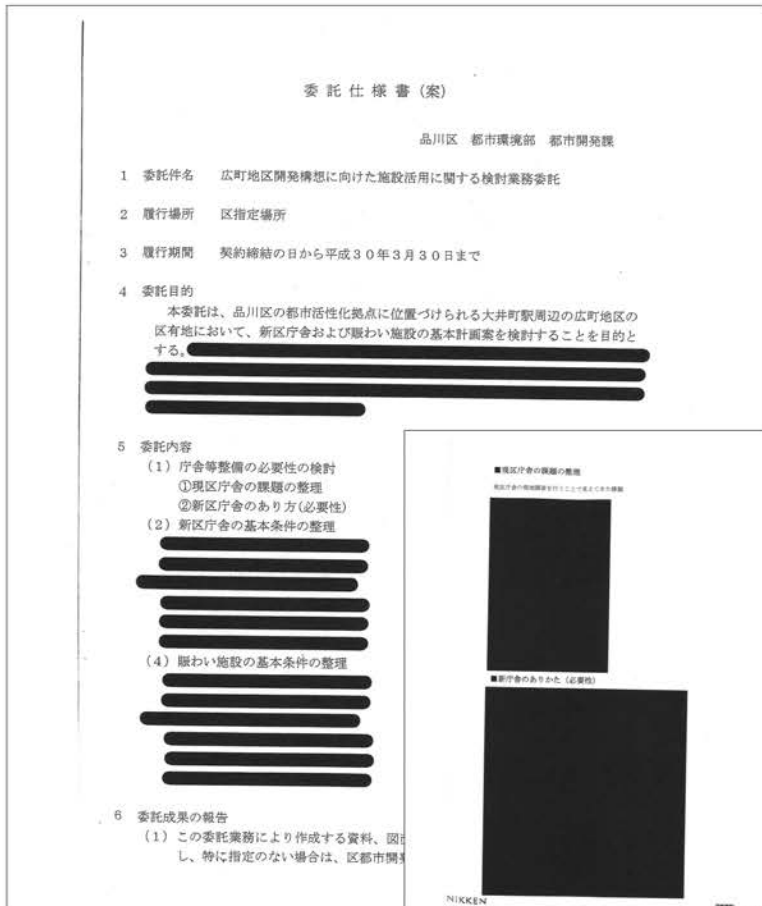
情報公開請求の結果



漫画：安藤たい作

## 品川区役所の建替えが急浮上

# 「99%黒塗り」の検討過程を公開し、住民参加で検討を



現在の区役所は免震工事も施され、耐用年数はあと17年。区役所とは各種行政手続き、住民自治と防災の拠点となる大事な区民の為の施設。区民参加で丁寧な検討が必要ですが、**密室での検討、99%が黒塗り**ところがこの区役所建替えの検討は、大井町・広町地区再開発の計画と一体に、大手開発設計会社の日建設

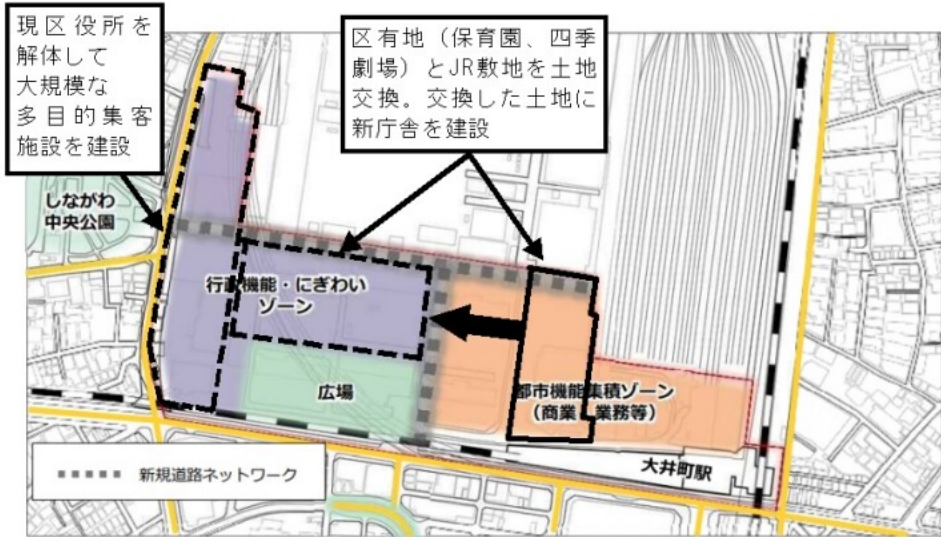
計等への委託検討により密室で進められてきました。共産党は検討過程の資料を情報公開請求し、うち15本の検討報告書を手に入れました。85%はそもそも非公開とされ、公開とされた残りの頁の大半も、委託の目的、現庁舎の課題、新庁舎の基本条件まで黒塗り、合わせて99%は非公開・黒塗りといえる結果でした(写真)。

その委託費用も累計3億113万円にのぼります。(裏面へ)

ニュースへのご感想をお寄せください

FAX 3778-3088  
taisakuando19740217@gmail.com

当ニュースをお住まいのまわりにポスティングして頂ける方を募集しています。ご連絡下さい!



**開発先にありきの検討**  
 検討の中身は、現在広町地区内にある区有地をJRと交換し、新区役所を建てる。旧区庁舎跡地には大規模・多目的な集客施設（アリーナ）を建

設（図）。「広町地区開発構想に向けた区有地活用に関する検討業務」との報告書の名前の通り、区は終始、再開発をいかに進めるかという視点で建替えを検討してきました。2024年度から建設着工、わずから4年半後には現庁舎解体というスケジュールも示されています。

**区民参加で検討を**

同じく庁舎建て替えを進めている世田谷区では、多数の公募区民を入れた検討委員会を立ち上げ、アンケートや区報の発行、説明会の開催など、徹底した情報公開と区民参加を進めています。品川区もこの視点を持つべきです。

**活動報告 参加しました。**



**羽田新ルート 公聴会**

公述人は55人。施設関連会社や運輸、旅館ホテル関係など空港に関連する方が計22人、東京都の航空政策担当理事の名前もあります。都が新ルート推進の最右翼だとよく分かります。

私は住民団体の皆さんとともに、品川区議の肩書で反対の立場から公述しました。

(2019/10/29)

**日本共産党**

毎月**第3火曜日**は  
 午後6:30~8:30  
 弁護士さんを迎えての  
**無料法律相談会**

会場) 安藤たい作事務所

主催) 共産党品川地区委員会

次回は**12/24 (火)**  
 第4火曜ですのでご注意ください



生活、医療、介護、保育、住宅、マンション紛争、労働相談など、まずはお気軽にご相談ください

【安藤たい作事務所】

西品川3-16-3電話/Fax3491-3230

**相談はいつでもお気軽に。**

5742-6818 (控室) または3491-3230 (事務所) まで

**安藤たい作プロフィール**

1974年仙台市生まれ。宮城教育大卒。漫画家を志し1998年上京。2002年コミック誌奨励賞受賞。派遣社員4年を経て、2006年区議補選で初当選。2019年〜4期目へ。家族、妻・二女。